

# 【下水道事業会計】下水道使用料のあり方について（第1回審議会）

令和8年7月21日  
下水道部下水道経営課



## （次第）

### 3. 議事

#### （1）下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## (1) 下水道事業の経営原則

### 独立採算の原則

公共下水道事業は、地方財政法上の公営企業とされ、その事業に伴う収入によってその経費を賄い、自立性をもって事業を継続していく「独立採算制の原則」が適用。（地方財政法第6条、地方財政法施行令第46条）

### 雨水公費・污水私費の原則

下水道事業に係る経費の負担区分は、「雨水公費・污水私費」が原則。

- 「雨水公費」とは、雨水排除に要する経費について、雨水は自然現象に起因し、排除による受益が広く及ぶことから公費により負担。
- 「污水私費」とは、污水は原因者や受益者が明らかなことから、私費（使用料）により負担。ただし、污水处理に要する経費のうち、公共用水域の水質保全への効果が高い高度処理の経費や合流式下水道に比べ建設コストが割高になる分流式下水道に要する経費の一部などは、公的な便益も認められることから公費により負担。

経費の負担区分に基づき一般会計が負担することとされている経費は、一般会計繰出基準（総務副大臣通知）で明らかにされており、当該経費は地方財政計画に計上され、所要の財源措置が講じられているところ。



污水に係る維持管理費及び資本費のうち、公費負担分を除いた全額が使用料対象経費となる。

# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## 下水道使用料の使い道について

### 維持管理費

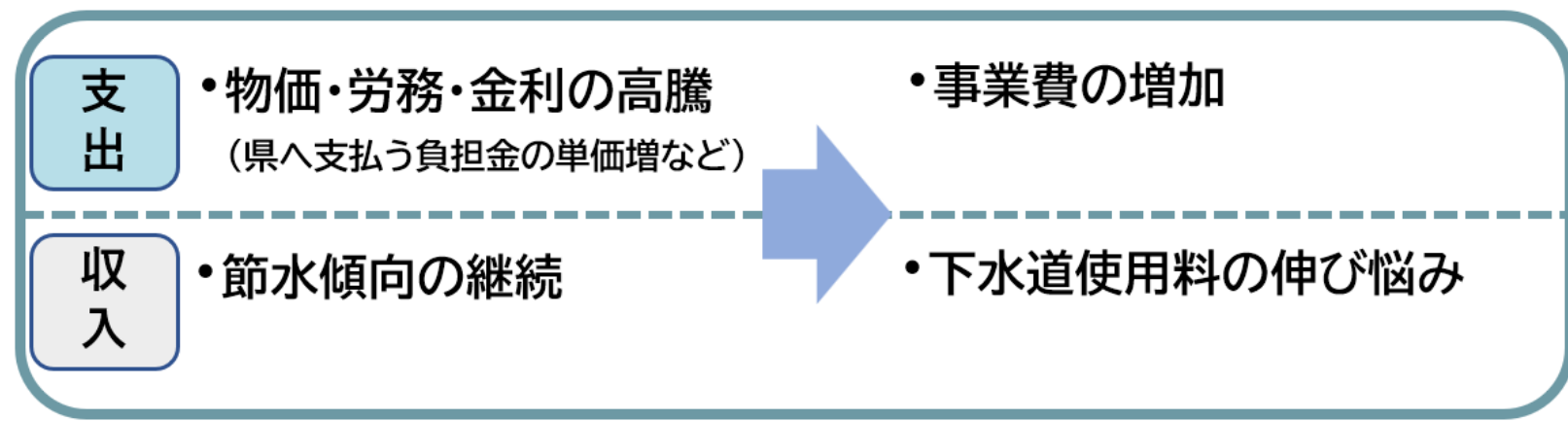
- ・ 下水道サービスを提供するための経費  
(施設の管理費や動力費など)

### 資本費

- ・ 下水道施設を整備するための経費  
(借金の利息や施設の更新費 (減価償却費) など)

|                                     |   |                     |   |                    |
|-------------------------------------|---|---------------------|---|--------------------|
| 支出総額 (維持管理費 + 資本費)<br>(雨水事業 + 污水事業) | － | 雨水対象経費<br>(一般会計繰入金) | = | 污水対象経費<br>(下水道使用料) |
|-------------------------------------|---|---------------------|---|--------------------|

本来は「汚水を処理するために必要な経費」を**下水道使用料収入で賄う**必要がありますが、千葉県に支払う負担金の増加や企業債の金利の上昇などにより、事業費が増加し現在の使用料単価では**赤字**が生じている状況です。



【参考】 事業費の増大理由

# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## 基準を満たすことで受けられる経営上のメリット

1 分流式下水道に要する資本費の一般会計からの繰入  
下水道管を雨水と汚水で分けて整備すること(分流)による川の水質保全効果を「公益」とみなし、整備にかかる費用に対し一般会計から補填(繰入)を受けることができます。

### 【この繰入を受けるための基準】

#### <国の基準>

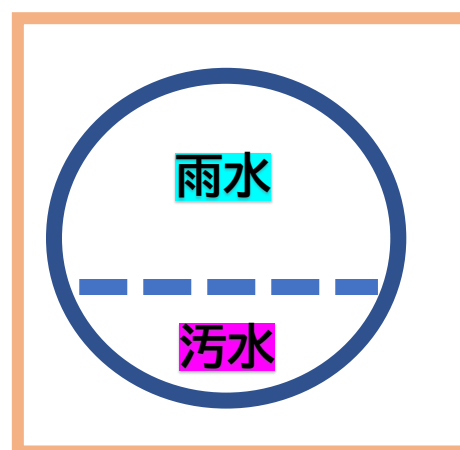
適正な使用料水準を満たす必要がある

(最低限150円/m<sup>3</sup>以上)

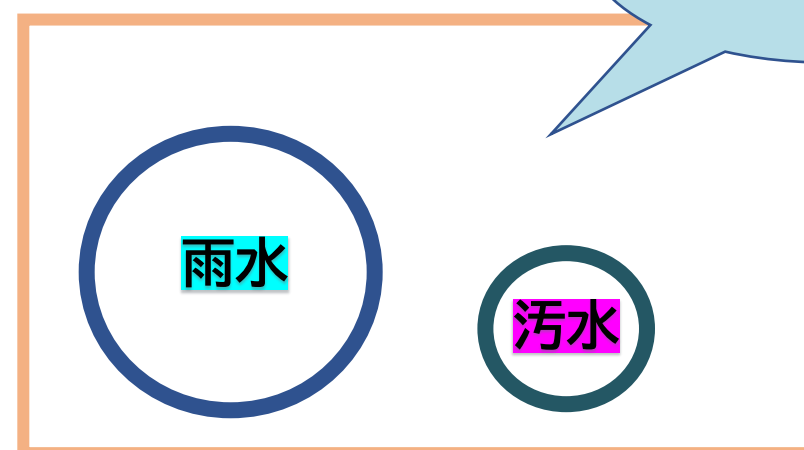
<市川市> 143.7円/m<sup>3</sup>  
(令和6年度末現在)

### 【参考】 分流式下水道のイメージ図

#### 合流式下水道の下水道管



#### 分流式下水道の下水道管



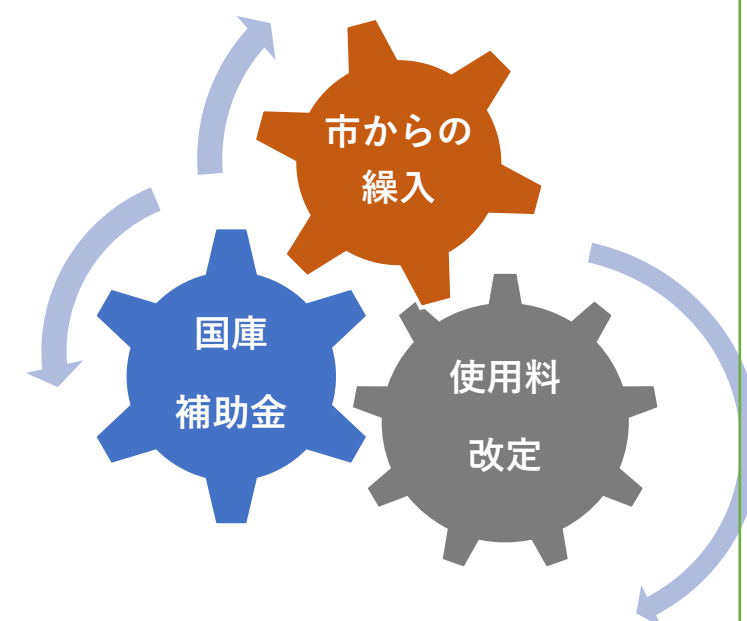
## 2 国庫補助金の重点配分

経営戦略で定めた経費回収率100%を達成することで、国庫補助金の上乗せを受けることができる。

### 【重点配分を受けるための基準】

- ・ 経費回収率(下水道使用料収入/汚水対象経費)×100%

これにより、企業債の借入を減らすことができ、汚水対象経費の負担軽減が見込まれる。



# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## 市川市と近隣市の経営状況の比較(R6決算)

### 【市川市の経営指標】

- 経常収支比率(経常利益÷経常費用)・・・97.9% 経常赤字が1.76億円発生
- 経費回収率(下水道使用料収入÷汚水対象経費)・・・95.4% 汚水対象経費を下水道使用料で賄えていない状況
- 企業債残高対事業規模比率(企業債残高÷下水道使用料収入×100)・・・1096.3%  
適正水準は示されていないが、近隣市と比べはるかに高い比率
- 下水道普及率(下水道処理人口÷行政人口)・・・全国平均を下回る80.2% まだまだ下水道整備が必要

### 【近隣市比較】

| 自治体名    | 経常収益         | 経常費用         | 経常損益        | 経常収支比率 | 経費回収率  | 企業債残高対事業規模比率 | 下水道普及率  |
|---------|--------------|--------------|-------------|--------|--------|--------------|---------|
| 千葉市     | 28,473,081千円 | 27,587,632千円 | 885,449千円   | 103.2% | 106.1% | 793.0%       | 97.5%   |
| 船橋市     | 16,976,543千円 | 15,900,306千円 | 1,076,237千円 | 106.8% | 93.9%  | 797.7%       | 92.2%   |
| 松戸市     | 11,471,538千円 | 10,884,587千円 | 586,951千円   | 105.4% | 100.0% | 304.6%       | 90.2%   |
| 習志野市    | 6,168,082千円  | 5,731,209千円  | 436,873千円   | 107.6% | 109.0% | 390.9%       | 95.9%   |
| 柏市      | 10,078,160千円 | 9,568,381千円  | 509,779千円   | 105.3% | 99.5%  | 365.5%       | 91.0%   |
| 鎌ヶ谷市    | 1,747,079千円  | 1,666,282千円  | 80,797千円    | 104.8% | 100.0% | 282.0%       | 73.9%   |
| 浦安市     | 3,798,390千円  | 3,702,871千円  | 95,519千円    | 102.6% | 109.0% | 273.9%       | 99.8%   |
| 市川市     | 8,382,488千円  | 8,558,814千円  | △176,326千円  | 97.9%  | 95.4%  | 1,096.3%     | 80.2%   |
| (上記平均)  |              |              |             | 104.2% | 101.6% | 538.0%       | 90.1%   |
| (千葉県平均) |              |              |             | 105.2% | 91.0%  | 730.4%       | ※ 78.1% |
| (全国平均)  |              |              |             | 104.6% | 94.3%  | 571.7%       | ※ 81.8% |

※過疎地域や山間部など浄化槽整備を主体として、下水道を整備しない市町村があるため、平均普及率は低い水準となっている。

### 【見えてくる課題】

- ・ 現行の下水道使用料では、所要の経費を賄えておらず、事業の継続性に課題を抱えている。
- ・ すでに多大な借金を抱えているが、今後も下水道整備に伴いさらに増えていく。

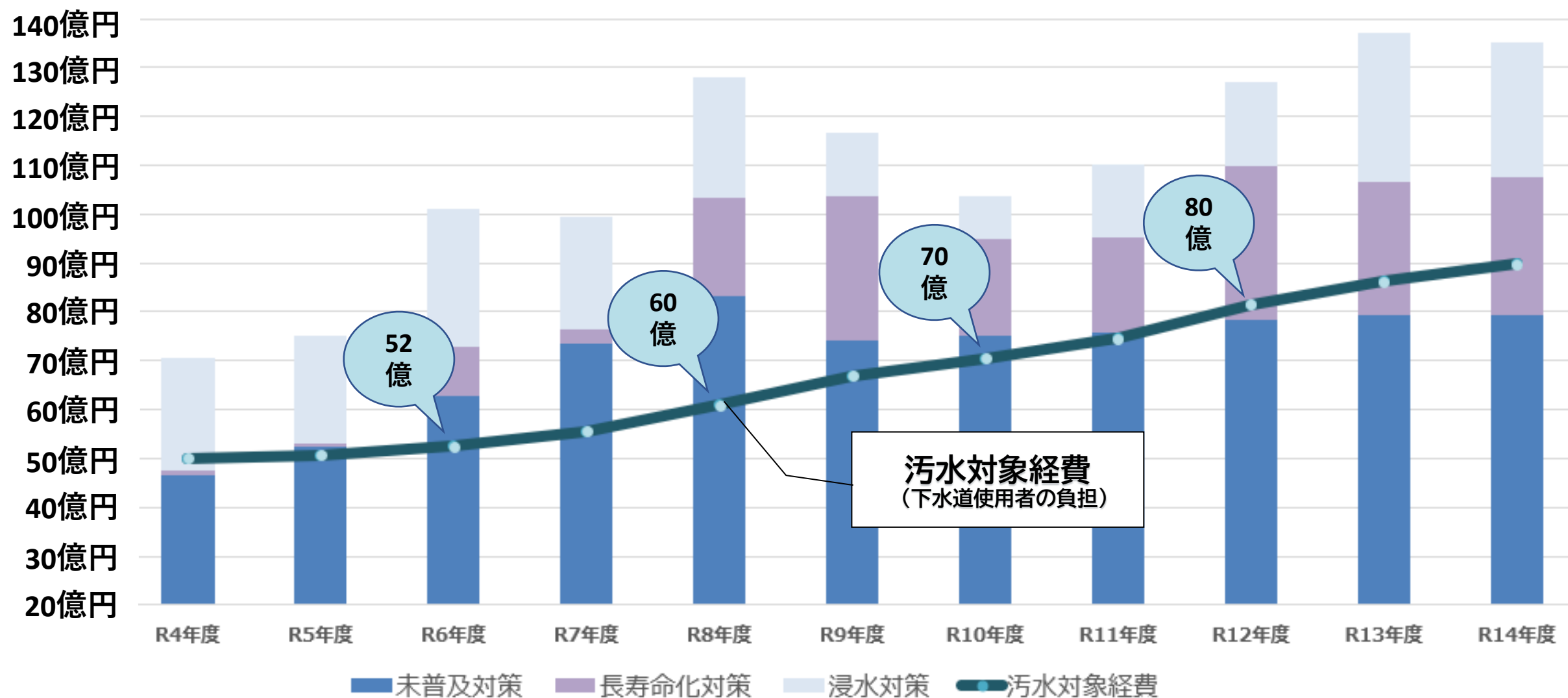
# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## 今後必要となる汚水対象経費

未普及対策や老朽化・長寿命化対策により年々汚水対象経費が上昇していく。

雨水公費・汚水私費の原則により  
雨水の工事は一般会計の負担

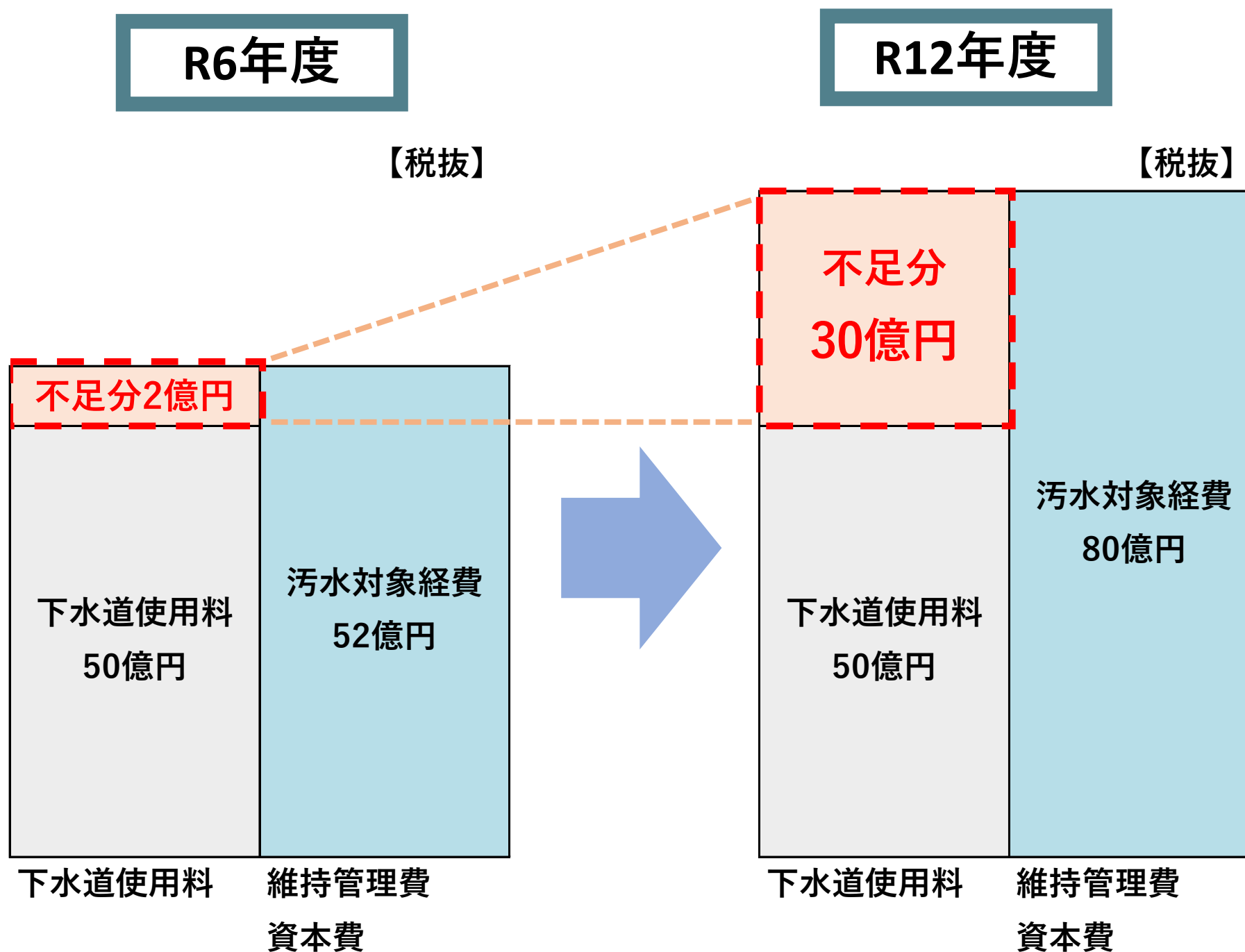
金利 R5 1.4%→R9 4.0%(想定)



# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## 今後必要となる下水道使用料

現在の使用料単価を維持した場合には、令和12年度には**約30億円の不足額**が発生する見込み。



前回の使用料改定の状況

○前回の下水道使用料にかかる答申内容および条例改正内容について

| 項目       | 答申内容                    | 条例改正内容（コロナ禍考慮）                                             |
|----------|-------------------------|------------------------------------------------------------|
| 使用料算定期間  | 令和4年度から令和6年度(3年間)       | 令和4年度から令和6年度(3年間)                                          |
| 改定率      | 一律5.6%                  | 月30m <sup>3</sup> 以下 一律2.8%<br>月31m <sup>3</sup> 以上 一律5.6% |
| 公衆浴場汚水料金 | 10円/m <sup>3</sup> 据え置き | 10円/m <sup>3</sup> 据え置き                                    |
| 施行日      | 令和4年4月1日                | 令和5年4月1日                                                   |

コロナ等社会情勢から  
一般世帯に配慮

施行時期を延期

※ただし、新型コロナウイルス禍の経済的影響を慎重に見極め、施行日については柔軟に対応すること。

○改定効果

令和5年度に下水道使用料を改定したことにより、令和4年度と比較し、下水道使用料は137,833千円の増収となった。

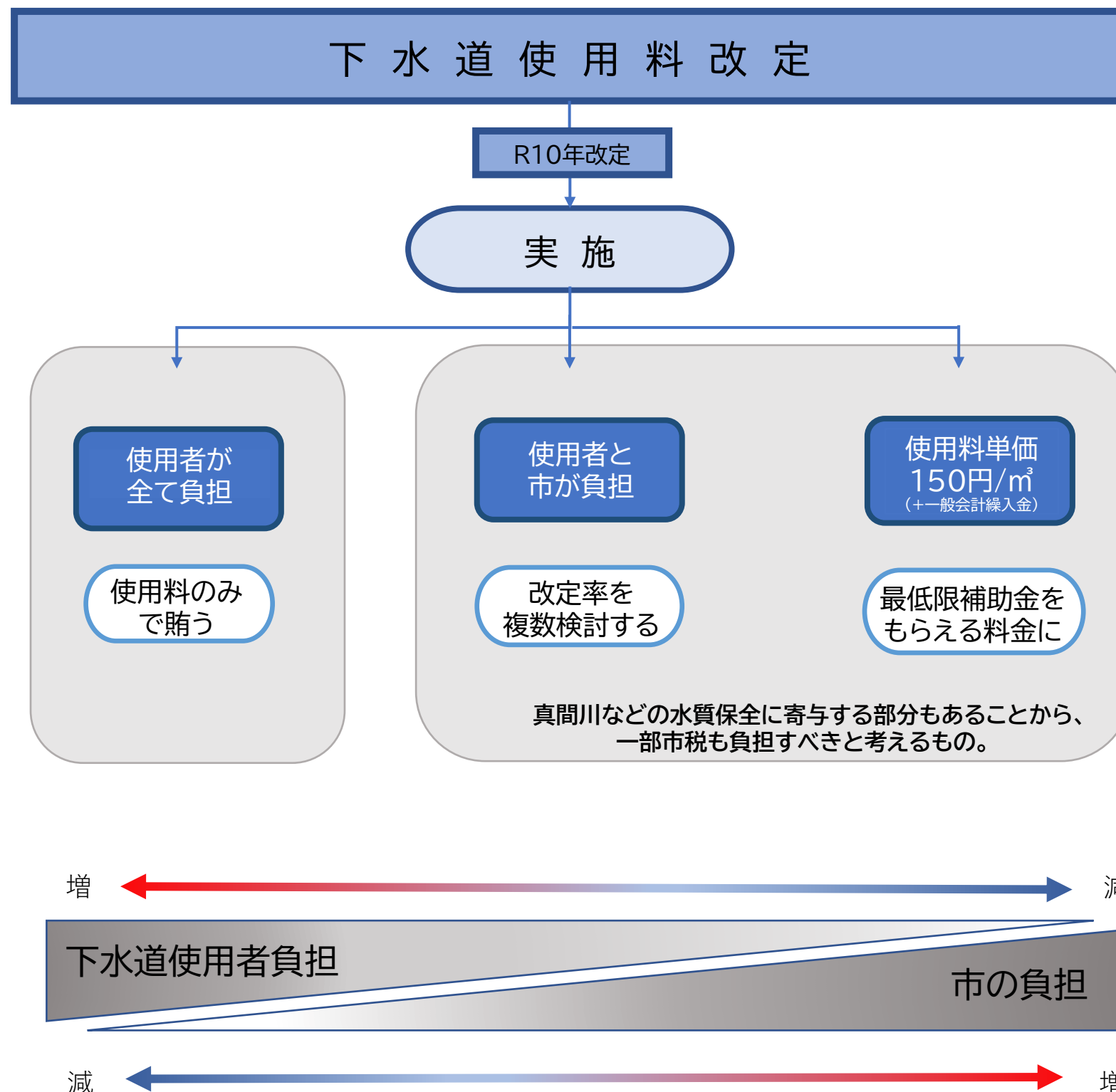
しかし、経費回収率は令和4年度の96.1%から、令和5年度には97.9%まで改善したものの、依然として100%を下回るものとなった。

これまでの説明を踏まえて・・・

- ・ 下水道使用料で不足分30億円を負担すると・・・ 物価高騰等もあり、下水道使用者の生活へ多大な影響
- ・ 一般会計繰入金で不足分30億円を負担すると・・・ 必要な政策に対する財源の捻出が困難に

# (1) 下水道使用料の仕組みと本市の経営状況について

## 下水道使用料に対する考え方の方向性について(意見聴取)



## 本市の下水道事業を取り巻く現状と時代の潮流

### 時代の潮流

- 【安全への意識の高まり】
  - 災害の激甚化 ●八潮市道路陥没事故（2025年）
- 【経済・資材・人材】
  - 人材不足 ●物価高騰
- 【制度・政策・技術】
  - インフラ長寿命化（2018年～）
  - GX再エネ・脱炭素の加速（2023年～）
  - 子育て世代への支援
- 【社会構造・住民ニーズ】
  - 少子高齢化・人口減少

### 本市の下水道経営

- 未だ約10万人の市民が下水道を利用できない状況
- 老朽化施設の増加に伴う更新投資の増大の見込み
- 将来的に使用料収入の減少となる見込み

今後の流れと、次回以降の審議事項について

・使用料改定に向けたスケジュール(案)

| 審議会 | 時期      | 主な審議事項                |
|-----|---------|-----------------------|
| 第2回 | 令和8年8月  | ・ 適正な使用料水準に対する考え方について |
| 第3回 | 令和8年11月 | ・ 適正な料金体系に対する考え方について  |
| 第4回 | 令和9年1月  | ・ 答申（案）について           |
| 結論  | 令和9年3月  | ・ 答申                  |

| 年度        | 令和8年度 |       |       |       |    | 令和9年度 |      |       |      | 令和10年度 |     |
|-----------|-------|-------|-------|-------|----|-------|------|-------|------|--------|-----|
|           | 7月    | 8月    | 11月   | 1月    | 3月 | 7月    | 9月   | 12月   | 2月   | 9月     | 10月 |
| 審議会       | 諮問    | 審議1回目 | 審議2回目 | 審議3回目 | 答申 |       |      |       |      |        |     |
| 庁内合意      |       |       |       |       |    | 合意    |      |       |      |        |     |
| 条例改正      |       |       |       |       |    |       | 9月議会 |       |      |        |     |
| (県)補正予算   |       |       |       |       |    |       |      | 12月議会 |      |        |     |
| (県)システム改修 |       |       |       |       |    |       |      |       | 改修開始 | 改修終了   |     |
| 新料金施行     |       |       |       |       |    |       |      |       |      |        | 施行  |